



学校法人 志賀学園  
平第一幼稚園  
平成31年3月1日

寒さもようやく緩みプランターのチューリップのつぼみも膨らみ、少しずつ春の便りが感じられるようになりました。

3月3日は、「ひなまつり」。桃の節句とも言いますね。「桃は邪気を払う力がある」と考えられており、ひな人形と桃の花を飾り女の子の健やかな成長を祈り、お祝いをする行事です。また、お供えするひなあられには色がついていますが、白色は雪、緑色は木の芽、桃色は生命を表しています。園では、3月1日にひなまつり会を行い、ひなあられを持ち帰りますので、ご家庭でお召しあがりください。

また、3月21日は春分の日です。昼と夜の長さが同じで、これから夏至にかけて少しずつ昼が長く夜が短くなっていきます。春分の日をはさみ前後7日間を「春の彼岸」、春分の日を「彼岸の中日」といいます。「暑さ寒さも彼岸まで」の通り、暖かくて過ごしやすい気温に早くなって欲しいものです。

さて、先日のドリームコンサートには、たくさんのご家族の皆様においでいただきありがとうございました。

ステージに泣かずに立っていることだけでも感動のもも組の子どもたち。♪タンタンタン♪と拍子を合わせてカスタネットやタンバリン、鈴を打つ姿はとても可愛いらしかったです。

ばら組では、いろいろな楽器に触れ、ガチャガチャと鳴らしているうちにみんなのリズムが合ってきて、一つの合奏にまとまりました。

すみれ組は、きちんと歌詞を覚えて童謡を歌ったり、メロディオンも一人ひとりの指がきちんと動き、かえるのうたやきらきら星を上手に演奏しました。

さくら組は、アルト、ソプラノのパートに分かれ、素敵なメロディオン演奏を聴かせてくれました。また、いろいろな楽器に触れ、先生やお友だちと心をつなげて2クラスの合同合奏に真剣なまなざしで取り組む子ども一人ひとりの姿に感動しました。これらの経験が、今後の子どもたちの自信につながっていくものと確信しております。

子どもたちはこの一年間、友だちとの関わりや生活、行事を通したくさんの事を経験し大きく成長しました。

まもなく卒園、進級を迎えますが、残り少ない日々を大切にしながら、一年の締めくくりをし、進級や進学への自信と期待を膨らませたいと思います。

この一年間、保護者の皆様には、あたたかいご理解とご協力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

吉竹 芳江